

林志津江ゼミ

ポピュラーカルチャー研究



林ゼミは、去年度新設された新しいゼミです。

ポピュラー音楽を中心としたポピュラーカルチャーを研究対象として扱い、去年度は、毎週木曜の5限にゼミ活動を行っていました。(今年度の時間割変更になる可能性もあります。)

メンバーの行ったSA先は、米1人、仏1人、露1人、韓国1人でした。

前期の活動

去年度は以下のテーマで、各々プレゼン発表をしました。

- ・テクノロジーの夜明け
- ・国家と戦争
- ・新しいメディア、新しい音楽
- ・ロックンロールからロックへ
- ・反抗の音楽/文化産業としてのロック
- ・ロック/ポピュラー音楽とジェンダー
- ・メディアが切り開く余暇の形
- ・若者と音楽
- ・ラジオ、テレビの普及と映画
- ・カウンターカルチャーの台頭
- ・階級と人種(1)
- ・音楽のデジタル化と冷戦の終結

後期の活動

夏休み サマーソニックへ行く(音楽フェスについて考える)

後期 各々のテーマでゼミ発表

学会発表(任意)

林志津江先生から一言

林ゼミでは、音楽について、社会について、皆さんにとって本当に大切なものについて、楽しく鋭く粘り強く研究していきます。あふれる思いを心の内に秘めた皆さんと一緒にご一緒できるのをお楽しみにしています。

※音楽に興味がある、なしに関わらず気になる方は是非

ゼミ説明会へ遊びに来てください!

日程:3/15日(14-,15-),17日(11-,12-) 場所 BT 0505教室